

**製品名: SH-PTP2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21267**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:2000-1:8000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:68kD;Observed MW:68kD

**抗原情報**

遺伝子名	PTPN11
別名	PTPN11;PTP2C;SHPTP2;Tyrosine-protein phosphatase non-receptor type 11;Protein-tyrosine phosphatase 1D;PTP-1D;Protein-tyrosine phosphatase 2C;PTP-2C;SH-PTP2;SHP-2;Shp2;SH-PTP3
遺伝子 ID	5781.0
SwissProt ID	Q06124
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

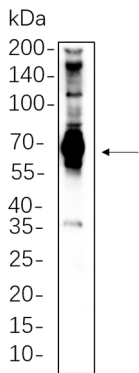
## 背景

細胞局在: 細胞質、核。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ (PTP) ファミリーのメンバーです。PTP は、細胞増殖、分化、有糸分裂周期、がん化など、様々な細胞プロセスを制御するシグナル伝達分子として知られています。この PTP は、リン酸化チロシン結合ドメインとして機能し、PTP とその基質との相互作用を媒介する 2 つのタンデム Src ホモロジー 2 ドメインを含んでいます。この PTP はほとんどの組織で広く発現しており、分裂促進活性化、代謝制御、転写制御、細胞遊走など、多様な細胞機能に重要な様々な細胞シグナル伝達イベントにおいて調節的役割を果たしています。この遺伝子の変異は、ヌーナン症候群および急性骨髄性白血病の原因となります。[RefSeq 提供、2016 年 8 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



Hela 細胞全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を SH-PTP2 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロッティングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。